

令和4年度

第6回

みなみ野中学校区地域づくり推進会議

令和5年3月11日（土） 9：30～12：00

みなみ野小学校2階家庭科室

八王子市

プログラム

1 開会

2 市からの情報提供

3 議題

(1) 中間とりまとめを考えよう

○中間とりまとめ（案）をもとにした話し合い。中間まとめの決定。

(2) 次年度の活動に向けて

○次年度の大きな検討の流れの確認

○アクションプランの具体的検討に必要な活動について

4 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

5 閉会

次回のお知らせなど

本日の資料

(事前配布)

- 資料1 中間とりまとめ (案)
- 第5回みなみ野中学校区地域づくり推進会議事概要 (案)

(当日配布)

- 第6回みなみ野中学校区地域づくり推進会議資料
- 資料2 長房中学校区地域づくり推進計画 (改定版) (案)
- 八王子市空き家マッチング支援事業の利用にあたって
- 空き家マッチング支援事業利用希望者登録申請書
- 八王子市空き家マッチング支援事業の利用にあたって
- 包括片倉圏域地区診断結果

住宅政策課からの情報提供

○ 空き家のマッチングサービスについて

住宅政策課から、新たに始めた空き家マッチング支援事業について説明をします。

○ 片倉圏域の地区診断結果について

南大沢保健福祉センターから、「健康とくらしの調査」、「八王子市健康アンケート」等をもとに作成した地区診断結果について、情報共有します。

第5回の振り返り

アクションプランの柱と取組を検討しました

アクションプランの柱 キーワード

○居場所をつくる

- ・健康、安全・安心、ふれあいの場 など
- ・居場所さがし

○楽しみをつくる活動

- ・楽しみのアイデア出し
- ・地域ニーズの掘り起し
- ・誰でも参加できる

プログラム

○情報の発信

- ・みなみ野の良さの
アピール
- ・SNSなど

○若い力を借りる

取組のアイデア キーワード

自然、8つの公園
花とみどり、公園をつなぐ
みどころをつくる・・・

お祭りの復活
ウォーキングコース
多目的、散策、健康、
ダイエット、写真・・・

私の居場所づくり
子ども、高齢者、多世代
カフェ、コミュニティビジネス、
八王子野菜・・・

子どものパフォーマンス
お披露目の場
吹奏楽部、部活動・・・

公園、学校、市民センター、
既存公共施設の活用
使用されていない場の活用、情
報発信、共有・・・
既存の活動の充実、シニアクラブ、
公園アダプト・・・

担い手、学生の参加
地域での参加の受け止め
学生アルバイト・・・

⇒詳細は、「第5回みなみ野中学校区地域づくり推進会議議事概要（案）」をご覧ください。

話合いの進め方

中間とりまとめ を決定します。

ねらい

- 「資料1 中間とりまとめ（案）」をもとに、記載内容の過不足など話し合い、今年度の活動の成果として、中間とりまとめを決定します。
- 令和5年度は、中間とりまとめをもとに、アクションプランをより具体的に検討し、「地域づくり推進計画」として取りまとめていきましょう。

3 (1) 中間とりまとめを考えよう

話合いの進め方

みなみ野中学校区地域づくり推進計画 中間とりまとめ(案)

資料 1

2023年(現在)	2040年に向けて ※取組は、2023~2028年の5年間で開始	
<p>魅力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“五山五丘三深一流”構想の豊かな公園緑地等(みなみ野の丘公園、栃谷戸公園など)。 ・身近な自然、農的環境、兵衛川の桜並木、四季の花の彩。 ・整った都市基盤。安心感のある広い歩道。 ・良好な住環境のある戸建住宅。 ・商業施設、教育施設等の公共施設が立地し、利便性が高い。 ・東京工科大学ほか、業務、企業の研究所等が立地。 ・地域活動が盛ん。 ・災害リスクが比較的低い。 <p>課題</p> <p>(ア) 高齢化や人口減少に備える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内のニュータウンの中では比較的新しいまちであるが、将来の高齢化や人口減少に備えるまちづくりが必要。 <p>(イ) コミュニティの醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町会の加入率が下がるなど、コミュニティが希薄になるおそれ。 ・地域の情報共有、助け合いのためには、コミュニティを醸成していく必要がある。 ・年代や立場によって考えていることが異なる。このギャップを埋めるつながりをつくる仕組みが必要。 <p>(ウ) 地域を引き継ぐまちづくりの担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の高齢化、さらには人口減少を見据え、若者と世代交代をする仕組みが必要。 ・大学、地元企業の立地がある一方で、地域とのつながりが希薄。大学や地元企業との連携を深めつ、まちづくりの担い手の確保が必要。 <p>(エ) 地域資源の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を維持し、高めていくためには、地域を取り巻く豊かな自然環境、公共施設や商業施設、大学・企業立地など、地域資源のさらなる有効活用が必要。 	<p>将来ビジョン</p> <p>(仮置き案) 集まって、つながって風の生まれるまち ～人や自然が循環する八王子みなみ野～</p>	<p>アクションプランの柱(案)</p> <p>① みんなが集える場をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも安心して、気軽に集える居場所づくりに取り組みます。 ・地域の居場所を発掘し、共有しながら、ふれあい、子育て、健康づくり、習いごとなど、多彩な居場所をつくり出します。 <p>② みんなが楽しくつながる機会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しく、仲良くなれる機会づくりに取組みます。 ・豊かな地域資源を活かして取り組むことで、みなみ野を知ってもらえる機会にもなります。 <p>③ 地域魅力を広く発信・共有する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの集いの場、つながる機会づくりを通じて、地域の魅力を広く発信・共有していきます。 ・アピール力の強いプロジェクトにチャレンジします。 <p>④ 若者の方で、次代につなぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に、大学生などの若者に参加してもらえまちづくりに取り組みます。 ・参加を通じて、地域の魅力、活動を次の世代につなぐ人が育つ、好循環のまちづくりを目指します。
	<p>取組の横補(案)</p> <p>○私の居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民が思い思いに過ごせる、多世代の憩いの場づくり。 ・カフェ、コミュニティビジネス、子どもの居場所、発表会(部活、吹奏楽など)、“選べる”憩い。 ・公共施設や公園、店先・個人宅など、まちの様々なスペースの活用。居場所の発掘・空間をシェア。 ・地元行事の充実(内容、参加者など)、祭りの復活など、既存活動を有効活用。 ・居場所のネットワーク化。 <p>○みなみ野のみどころツーリズム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みなみ野の見どころをめぐる散策ツアーの企画・運営。 ・いろいろなテーマに応じたモデルコース・マップづくり。 ・自然観察、写真コンテスト、俳句大会、農業とのふれあい、健康、ダイエットなど、様々な学び・体験付。 ・スペシャリストを交えた、地域の魅力発信の機会にもなる。 ・新たなみどころの発掘・共有、さらには、つくることにもチャレンジ。 <p>○発信拠点 みなみ野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな地域情報の集約化、情報発信。 ・モデルコース・マップの発信、ツーリズム告知や、居場所のシェア、居場所イベントのPRにも活用。 ・ホームページ、SNSなど、いま時のツールの活用。 <p>○集え、若者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への若者参加の促進。 ・若者と地域がwin-winになるための仕掛け、仕組づくり。 ・各取組で実装 ・東京工科大学や地元企業との連携。 	
	<p>市のテーマ</p> <p>カーボンニュートラル 地域防災 公共施設マネジメント</p>	<p>検討の視点</p> <p>DX</p>

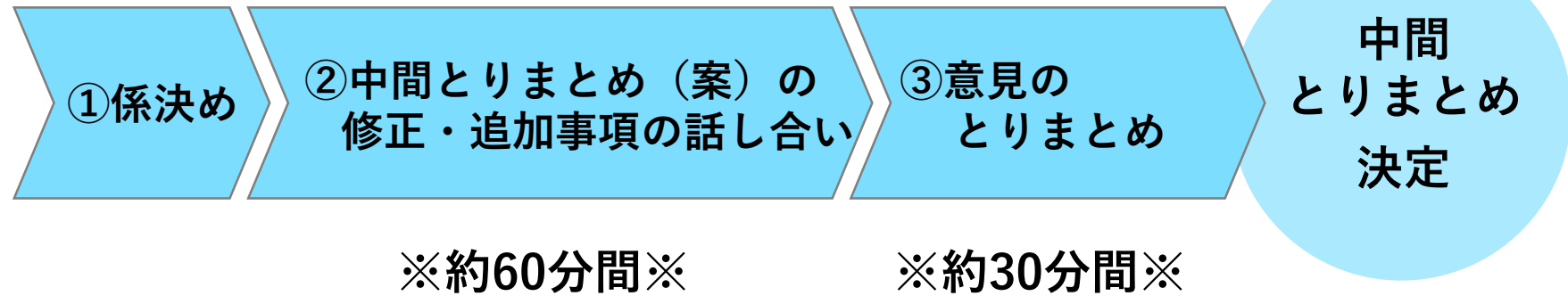
「資料1中間とりまとめ(案)」を使って、各項目について、追加、修正する内容はないか、意見を出し合います。

事前ワークをしてきた方は、発表をお願いします。

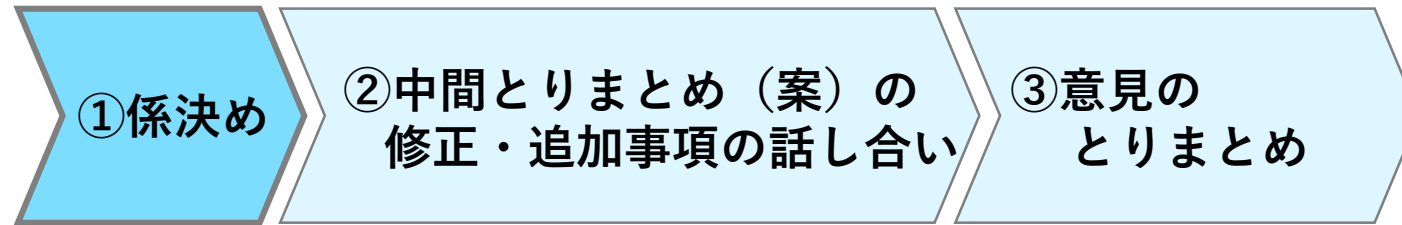
話合いの進め方

取り組み方

流れ



話合いの進め方



次の係を決めます。

○ファシリテーター：1名

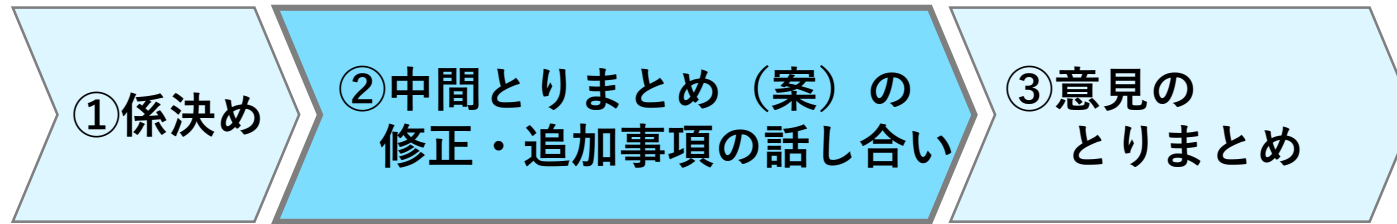
- ・話合いの進行役
- ・参加者の発言を促します。
- ・意見のまとめの中心となります。

○板書係：1名

- ・出された意見を付箋などに書き留めます。
- ・ファシリテーターを補佐します。

⇒前回同様、事務局で担うことでもかまいません

話合いの進め方



中間とりまとめ（案）について、追加・修正がないか話し合います。

○ファシリテーターの進行のもとで、

①魅力と課題、②将来ビジョン（案）、③アクションプランの柱（案）、④取組の候補（案）について、追加・修正がないか話し合います。

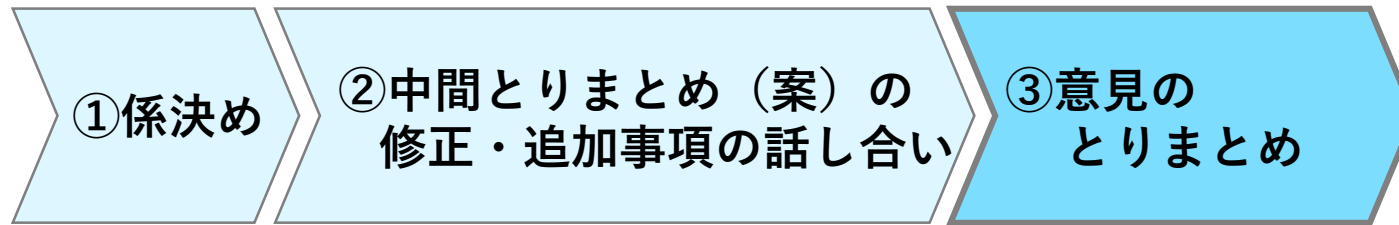
⇒事前ワークをしてきた内容について、参加者から紹介していただきます。

⇒市のテーマと視点についても、意識しながら話し合ってください。

○ファシリテーターは、各参加者に発言を促します。

○板書係は、出された意見を付箋に書き留め、ワークシートに貼っていきます。

話合いの進め方



出し合った意見を整理し、中間とりまとめを決定します。

- ファシリテーターは、②で出された意見を振り返りつつ、中間とりまとめ（案）の修正点を、整理し、参加者で共有します。
 - ⇒ワークシートに貼りだされた意見（付箋等）をもとに、各記載項目ごとに、順次、加筆するキーワードや修正事項などを決めてもらいます。
 - ⇒修正点を、中間とりまとめ（案）に書き出します。※文章として決定できればベスト
- 板書係は、整理をお手伝いします。
- 他の参加者も助言をお願いします。（事務局もサポートします）

意見 とりまとめ イメージ

「中間とりまとめを考えよう」ワークシート

魅力 将来ビジョン

野中学校区地域づくり推進計画 中間とりまとめ(案)

2023年(現在) ※数値は、2023～2028年の5年間で開始

魅力
「五山五丘三溪一流」構想の豊かな公園緑地等(みなみ野の丘公園、栢谷戸公園など)。
身近な自然、農的環境、兵衛川の桜並木、四季の花の影。
整った都市基盤、安心感のある広い歩道。
良好な住環境のある戸建住宅。
商業施設、教育施設等の公共施設が立地し、利便性が高い。
東京工科大学ほか、業務、企業の研究所等が立地。
地域活動が盛ん。
災害リスクが比較的低い。

課題
(ア) 高齢化や人口減少に備える
・市内のニュータウンの中では比較的新しいまちであるが、将来の高齢化や人口減少に備えるための必要がある。
(イ) コミュニティの醸成
・町会加入率やボランティア活動など、コミュニティが希薄なおそれ。
・地域の情報共有、助け合いのために、コミュニティを醸成していく必要がある。
・年代や立場によって考えていることがある。このギャップを埋めるための仕組が必要。
(エ) 地域資源の有効活用
・自然・文化・歴史・産業・教育・スポーツなど、地域の魅力や資源を有効活用し、まちづくりの推進を図る必要がある。

将来ビジョン
「(仮置き案) 集まって、つながって風の生まれるまち
～人や自然が循環する八王子みなみ野～」

アクションプランの柱(案)
① みんなが集える場をつくる
② みんなが楽しくつながる機会をつくる
③ 地域魅力を広く発信・共有する

取組の機軸(案)
○私の居場所づくり
○集え、若者
○みなみ野のみどころツーリズム
○発信ポイント

資料1

出された意見を整理して、
中間とりまとめ(案)を修正

みなみ野中学校区地域づくり推進計画 中間とりまとめ(案)

2023年(現在) ※数値は、2023～2028年の5年間で開始

魅力
「五山五丘三溪一流」構想の豊かな公園緑地等(みなみ野の丘公園、栢谷戸公園など)。
身近な自然、農的環境、兵衛川の桜並木、四季の花の影。
整った都市基盤、安心感のある広い歩道。
良好な住環境のある戸建住宅。
商業施設、教育施設等の公共施設が立地し、利便性が高い。
東京工科大学ほか、業務、企業の研究所等が立地。
地域活動が盛ん。
災害リスクが比較的低い。

課題
(ア) 高齢化や人口減少に備える
・市内のニュータウンの中では比較的新しいまちであるが、将来の高齢化や人口減少に備えるための必要がある。
(イ) コミュニティの醸成
・町会加入率やボランティア活動など、コミュニティが希薄なおそれ。
・地域の情報共有、助け合いのために、コミュニティを醸成していく必要がある。
・年代や立場によって考えていることがある。このギャップを埋めるための仕組が必要。
(エ) 地域資源の有効活用
・自然・文化・歴史・産業・教育・スポーツなど、地域の魅力や資源を有効活用し、まちづくりの推進を図る必要がある。

将来ビジョン
「(仮置き案) 集まって、つながって風の生まれるまち
～人や自然が循環する八王子みなみ野～」

アクションプランの柱(案)
① みんなが集える場をつくる
② みんなが楽しくつながる機会をつくる
③ 地域魅力を広く発信・共有する

取組の機軸(案)
○私の居場所づくり
○集え、若者
○みなみ野のみどころツーリズム
○発信ポイント

資料1

〇〇〇〇の趣旨を盛り込む

〇〇〇〇追加

「△△△△」

〇〇〇〇追加

もっと具体的に。
「〇〇や△△△△」

意見をもとに、「赤」を入れるイメージ
加筆するキーワードや修正事項を書き込む
※文章として決定できればベスト

次年度、どのような活動をするか、話合います

○次年度の大きな検討の流れ

目標：「みなみ野中学校区地域づくり推進計画」の策定

- ・令和5年7月に住民ワークショップ ⇒ 中間とりまとめ をもとに話合い
- ・令和6年1月にフォーラム ⇒ 計画のお披露目 を予定

※○印は推進会議の開催予定月

令和5年									令和6年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○		WS ↑	○		○		○★ ↑		FR ↑	○

【ワークショップ】

推進計画の内容について
地域の皆さんに意見を伺います。

推進計画策定

【フォーラム】

地域の皆さんに推進
計画をお披露目します。



地域まちづくり推進計画のイメージは、
「資料2 長房中学校区地域づくり推進計画（改定版）（案）」を参照

次年度、どのような活動をするか、話合います

○次項について、意見を出しましょう

皆さんからの意見をもとに、令和5年度の進め方の事務局案を作成します。
⇒次回の推進会議（令和5年度第1回）で確認します。

☆ワークショップについて

- 話し合いのテーマ：中間とりまとめをもとに、住民の皆さんに何を重点的に聞くか。
- 話し合いの方法、住民への参加の呼びかけ方法 など

☆アクションプランの検討について

- 各取組について、どのように検討を進めていくか。
- どのような活動、体制で検討していくか など

※令和5年度第1回までの自主活動の希望についても確認します。

4 情報交換「みんなにシェア・みんなシェア」

地域づくりに関する意見交換・地域情報の共有

ご自身の活動やイベント情報など、ほかの参加者に共有したいこと・共有していくとよいことなどを発信してください。

【意見例】

- 私の団体で「〇〇〇〇」を開催する。お知り合いなどに共有をお願いします。
- 「〇〇〇〇」という面白い活動をしている地域（団体）がある。
この地域でも取り組んでみると良いのでは。



次回の推進会議日程

【令和5年度第1回推進会議】

学校の予定等が未定のため、令和5年度に改めて調整させていただきます。

※予定：令和5年5月20日（土） 9：30～12：00

みなみ野小学校 2階家庭科室

参加者名簿

五十音順

氏名	所属及び役職等
荒井 嘉夫	みなみ野小中学校 学校運営協議会 会長
遠藤 由実子	みんなの居場所づくり隊 縁・楽・結 代表
大倉 弘美	青少年対策みなみ野地区委員会 会計
大福 族生	八王子市共生社会推進会議 理事長
大淵 くみ子	みなみ野小学校地区放課後子ども教室 会長
大山 力男	由井西部地域住民協議会 理事
小井戸 浩子	八南助産師会
川崎 ミチ子	みなみ野健康推進の会 代表
佐藤 志穂	地域住民
塩沢 恵	地域住民
田谷 好子	みなみ野中学校保護者
糠信 富雄	由井地区町会自治会連合会 副会長
野牧 宏治	フューチャーセンター虹の会 会長
橋山 晃子	第16地区 民生委員・児童委員
平野 吉三	八王子国際協会 元理事長
山城 江美子	高齢者福祉審議会 委員

庁内プロジェクトチーム

守屋 広子
打越 聡
鎌田 哲弥
段野 文彰

相談機関

はちまるサポート由井
高齢者あんしん相談センター片倉

事務局

未来デザイン室地域づくり担当